

(参考様式2) 社会資本総合整備計画事後評価書

令和1年3月31日

計画の名称	精華町における浸水対策の推進 (防災・安全) (第2期)		
計画の期間	平成27年度 ~ 平成30年度 (4年間)	交付対象	京都府 精華町
計画の目標	集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う被害リスクの増大に対し、浸水対策を実施することにより、水害に強い安全・安心なまちづくりを推進する。		

計画の成果目標 (定量的指標)	・下水道による都市浸水対策の達成率を89%(H27)から90%(H30)に増加させる。
-----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H27当初)	(H28末)	(H30末)	
	89.0%	89.0%	90.0%	
都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率 (%) = (概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了した区域の面積(ha)) / 571ha (=都市浸水対策を実施すべき区域の面積(ha))	89.0%	89.0%	90.0%	
	89.0%	89.0%	90.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,126百万円 577百万円	A	1,120百万円 577百万円	B	-	C	6百万円 0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.5% -
-------	------------	--------------------	---	--------------------	---	---	---	-----------	---------------------------	-----------

事後評価 (中一問一評一備)

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
本町上下水道部上下水道課による内部評価にて実施	事業完了後 公表の方法 町ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業 ■ 上段：計画 ■ 下段：実績

A1 下水道事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名			事業実施期間 (年度)			
1-A1-1	下水道	一般	精華町	直接	-	雨水	新設	九百石川排水区 (浸水対策)	排水路 1800×1700 L=162m 1600×1700 L=230m 下粕ポンプ場詳細設計	精華町	H27	H28	H29	H30	1120.0	
									排水路 1800×1700 L=56m 1500×1700 L=87m		■	■	■	■		
小計 (下水道事業)											1120.0					
											577.1					

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)						
											H27	H28	H29	H30		
合計																

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)				全体事業費 (百万円)	備考
										H27	H28	H29	H30		
1-C1-1	下水道	一般	精華町	間接	個人	新設	九百石川排水区他(雨水)水循環	家庭用雨水各戸貯留施設設置補助 -	精華町	■	■	■	■	6	
合計													6	0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1-1	1-A1-1の計画区域内の雨水事業認可区域内に家庭用雨水各個貯留施設の設置補助を行うことで、雨水の流出水量を抑え、浸水のない安心した生活環境を確保する事ができる。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		雨水路整備の進捗により、都市浸水対策達成率を向上できた。		
II 定量的指標の達成状況	下水道による都市浸水対策達成率(%)	最終目標値	90.00%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	90.00%	
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値		
	最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
	最終実績値			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項(今後の方針等)				
都市浸水対策達成率については、今後も浸水対策を実施し、都市浸水対策達成区域の拡大に努める。				

(参考様式3) 社会資本総合整備計画事後評価書

